

日時／平成14年1月26日(土)

13:00～17:00(12:30受付)

会場／ニュースカイホテル 平安の間(3階)

第29回技術講習会

復活への挑戦

～夢を生む力と生きぬく力～

同窓会総会・技術講習会

時間／13:00～17:00

会場／ニュースカイホテル

熊本市東阿弥陀寺町2 ☎096-354-2111

平安の間(3階)

懇親会

時間／17:30～19:30

会場／ニュースカイホテル

スカイホール(24階)

会費／3,000円

银杏学園短期大学・同窓会共催講座

担当 第16期生

後援 化学及血清療法研究所

「最新の生命科学技術で マンモスの復活は可能か」

マンモスを通して地球の生物の
過去、現在、そして未来を探る

マンモス復活協会科学部 代表
後藤和文先生

「今を生きる」

～私の人生の主役は私～

株式会社 行動科学 セラピスト
三浦佑子先生



受講料無料

興味のある方どなたも参加できます

講習会其のあとは懇親会!

時○平成14年 1月26日 17時30分
所○ニュースカイホテル 24階 スカイホール

技術講習でしっかりと勉強した後は、皆様と一緒に息を抜きましょう。先輩方に教を請うもよし、後輩たちを激励してやるもよし、はたまた 同級生と過ぎ去った青春の思い出(失礼!)に耽るもよし。もちろん、余興に燃えるのもこれまたよし。年に一度のお祭りです。大いに食べて、飲んで、語らおうではありませんか!!

16期生同窓会実行委員一同

第29回技術講習会へのお誘い

今年も同窓会の季節がやって参りました。同窓生の皆様におかれましては益々 ご健勝の事とお慶び申し上げます。
さて、今回の技術講習会のご案内させていただきます。皆様の多数のご来場を一同 心よりお待ちしております。

マイテーマ

復活への挑戦

夢を生む力と生き抜く力

最新の生命科学でマンモスの復活は 可能か

～マンモスを通して地球と生物の過去、現在、そして未来を探る～

マンモス復活協会科学部代表
後藤 和文先生

今を生きる～私の人生の主役は私～

株式会社 行動科学 セラピスト
三浦 佑子先生

時○平成14年 1月26日 13時30分
所○ニュースカイホテル 3階 平安の間

最新の生命科学でマンモスの復活は 可能か

マンモスを通して地球と生物の過去、現在、そして未来を探る。

マンモス復活協会科学部代表
後藤 和文先生

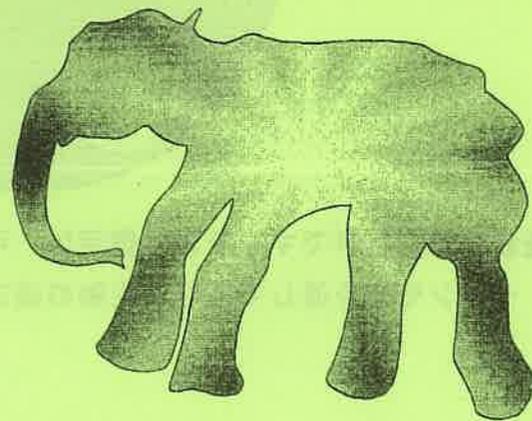
マンモスとヒトの祖先は共に約500万年前にアフリカに誕生し、地球規模で大移動しました。ヒトはマンモスなどの動物を追いかけながらアフリカからユーラシア大陸さらには日本やアメリカ大陸へと渡りました。ところが今から約1万年前、マンモスは絶滅しました。なぜでしょう？その要因として、地球環境の変化とヒトによるマンモス狩りが提唱されています。多分この両方の要因が重なってマンモスは絶滅したのでしょう。今地球は、温暖化などにより環境の悪化が進んでいます。また一方では、希少種の密猟により多くの生物が絶滅や絶滅の危機にさらされています。これらのことはマンモスが絶滅した要因と一致しており、21世紀を生きる私たちに対する警鐘ではないでしょうか。マンモス復活プロジェクトは単に過去の生物を蘇らせることだけを目指したものではありません。

むしろ、未来の私たちと、ほかの生き物や地球との関わりあいを考えるうえで大切なことを予感させてくれるものなのです。

講習会ではマンモスとヒトの関わりあい、なぜマンモスは絶滅したか、いかにしてマンモスを復活させるか、その意義は何か、などについて 生命科学の立場から御紹介させていただきます。

-実行委員から一言-

果たして、人類の英知は絶滅した生物を復活させることができるのでしょうか？ 古代ロマンと最新の科学が融合した壮大な物語を心ゆくまでお楽しみください。



今を生きる

私の人生の主演は私

株式会社 行動科学 セラピスト
三浦 佑子先生

私たちは変えようのない過去の自分に固執したら、他人が変わってくれることを期待したりして、自分のことを置き去りにしていることが多いものです。

しかし、私たちは「今ここ」に生き、存在しています。過去と他人は変えられない、つまり変えられるのは「自分自身」だけなのだという考えのもとに、もっと自分を大切に「今を生きる」方法を見つけましょう。



-実行委員から一言-

人と向き合うことに煩わしいと感じたことはありませんか？ そんなストレスを受けたとき、私たちは自分の殻に閉じこもり自分らしさを発揮できなくなります。演者は心理学の一分野である交流分析（TA）を用いたセラピストです。失った自分らしさを復活させるヒントをこの講演のなかから見つけていただけると信じています。